

2015年度第2四半期 決算説明会資料

財務責任者
見浪 直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide28をご覧ください。

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

全社実績 財務報告ベース

3

全社実績

財務報告ベース

財務報告ベース全社実績

*2014年度第2四半期は、国内事業：4-9月実績、海外事業：1-6月実績

(億円)

	2014年度 第2四半期	2015年度 第2四半期
売上収益	11,744	11,717
調整後営業利益 ¹	3,283	3,279
営業利益	3,071	2,900
四半期利益 ²	2,193	2,115

財務報告ベースとLike for Like ベース

財務報告ベースとLike for Likeベースでは比較対象期間が異なります

■ 財務報告ベース

- ◆ 2014年度 国内事業：4-9月 海外事業：1-6月
- ◆ 2015年度 国内事業：1-6月 海外事業：1-6月

		2014年度				2015年度			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
国内									
海外			2014年度				2015年度		

■ Like for Like ベース

- ◆ 2014年度 国内事業：1-6月 海外事業：1-6月
- ◆ 2015年度 国内事業：1-6月 海外事業：1-6月

		2014年度				2015年度			
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
国内			2014年 1-12月						
海外			2014年 1-12月				2015年度		

Like-for-Like (L-f-L) ベース数値について

2014年1-6月の全社「売上収益」「営業利益」「調整後営業利益」「四半期利益（親会社所有者帰属）」につきましては、四半期レビューの対象である四半期報告書「経理の状況」に記載される予定となっております。

© Copyright JT 2015

5



全社実績 L-f-L ベース (2015年1-6月実績)

6

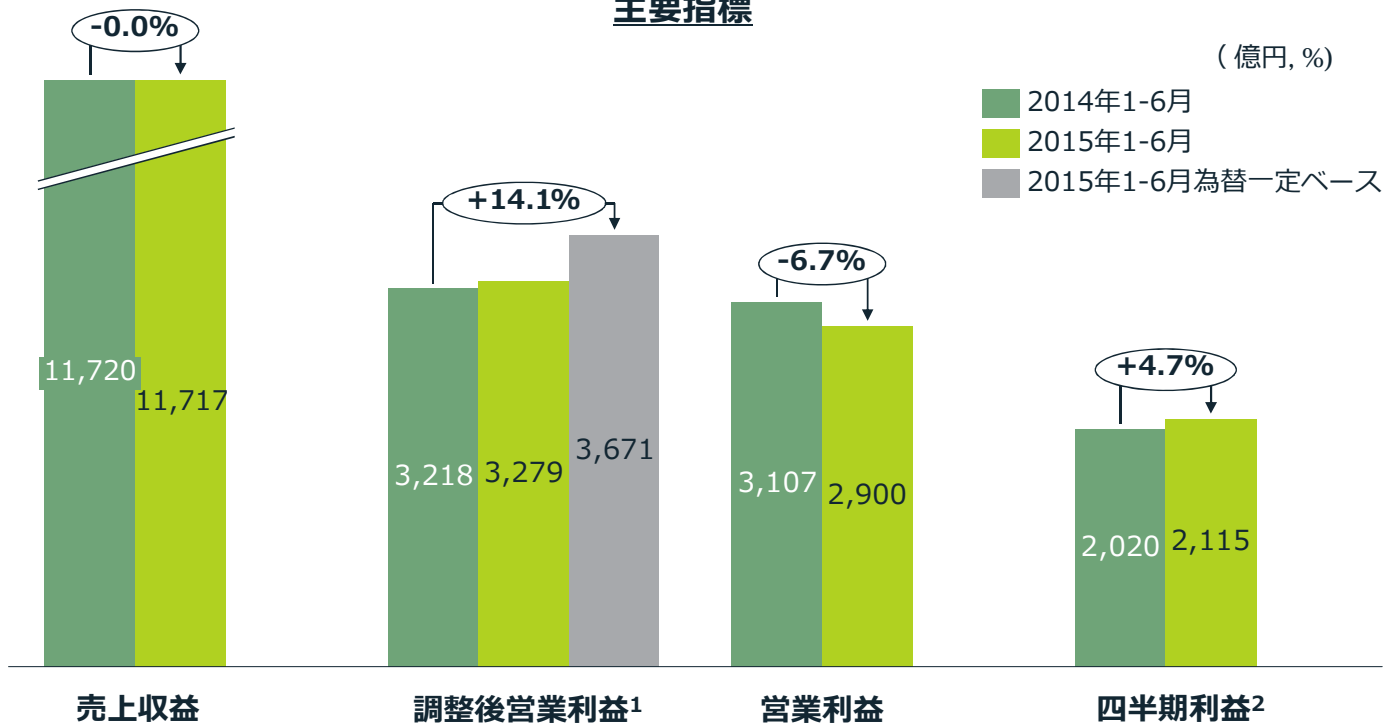
3

堅調な事業パフォーマンスによる着実な利益成長

主要指標

(億円, %)

- 2014年1-6月
- 2015年1-6月
- 2015年1-6月為替一定ベース



© Copyright JT 2015

7



事業別実績 L-f-L ベース(2015年1-6月実績)

力強いプライシングにより為替一定ベースで増収増益

(億本,百万US\$,%)

	2014年1-6月	2015年1-6月	増減率
総販売数量 ³	1,906	1,912	0.3%
GFB販売数量	1,230	1,319	7.2%
為替一定ベース			
自社たばこ製品売上収益 ⁴	5,876	6,272	6.7%
調整後営業利益 ¹	2,147	2,461	14.6%
報告ベース			
自社たばこ製品売上収益 ⁴	5,876	5,061	-13.9%
調整後営業利益 ¹	2,147	1,770	-17.5%
円ベース (億円)			
自社たばこ製品売上収益 ⁴	6,020	6,092	1.2%
調整後営業利益 ¹	2,199	2,129	-3.2%

© Copyright JT 2015

9

クラスター別実績

増減率

(%)

	2015年 1-3月	2015年 4-6月	2015年 1-6月
South & West Europe			
総販売数量 ³	8.2%	5.0%	6.5%
GFB販売数量	12.3%	8.0%	10.0%
自社たばこ製品売上収益 ⁴ (為替一定ベース)	12.8%	7.3%	9.8%
North & Central Europe			
総販売数量 ³	2.1%	2.0%	2.0%
GFB販売数量	5.9%	7.8%	6.9%
自社たばこ製品売上収益 ⁴ (為替一定ベース)	11.0%	7.4%	9.2%

© Copyright JT 2015

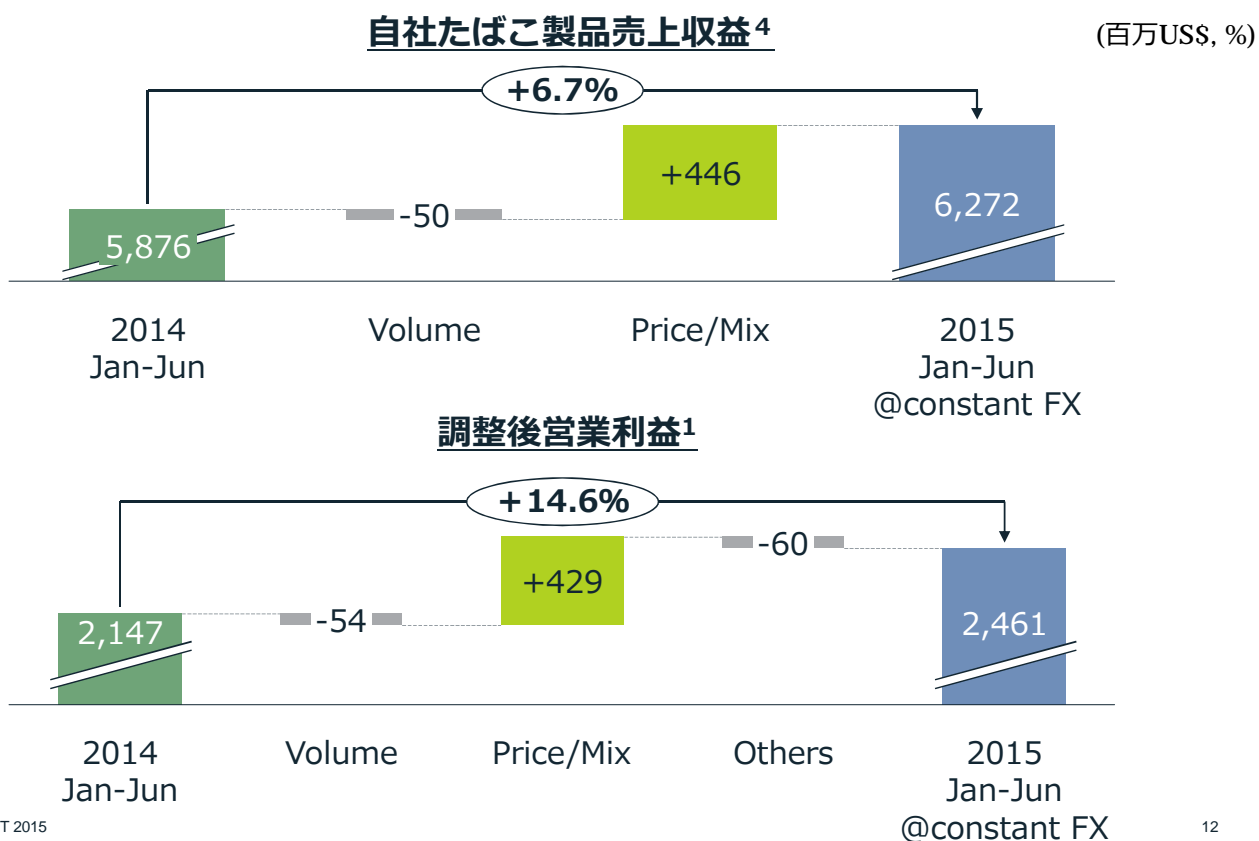
10

5

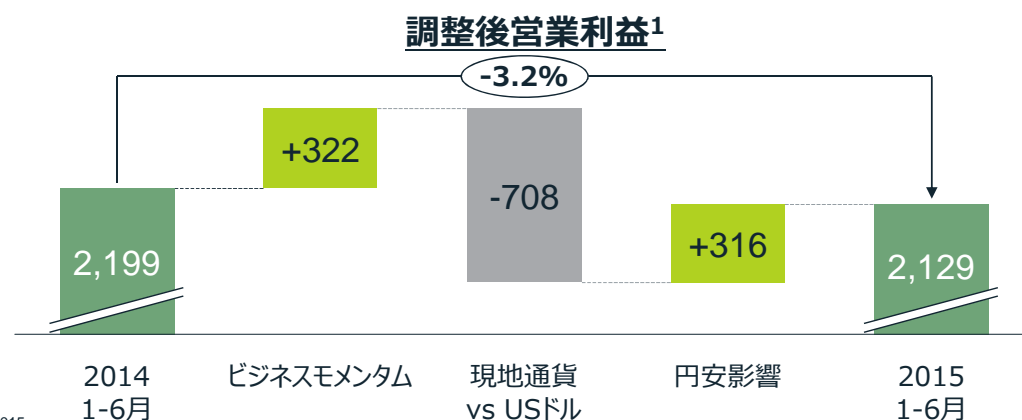
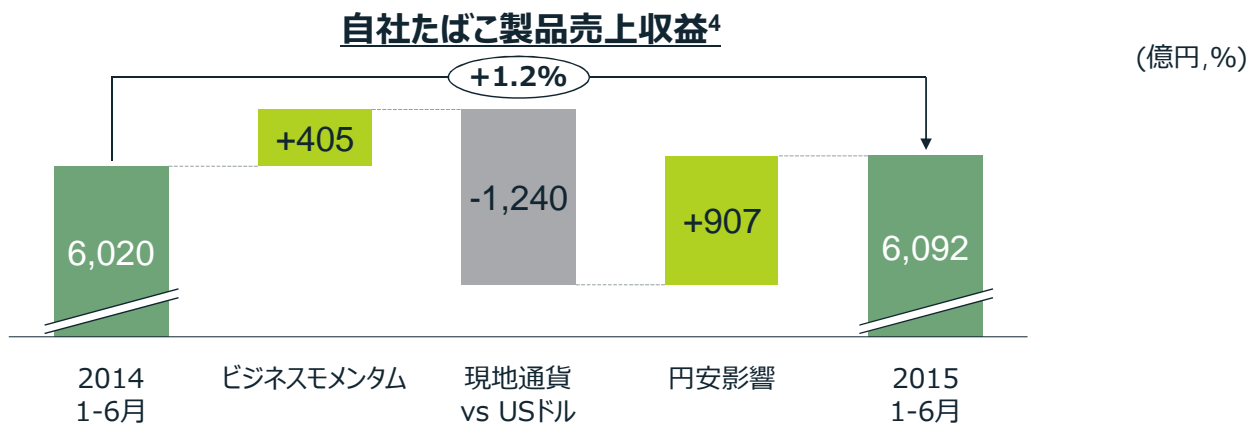
クラスター別実績

	増減率		
	2015年 1-3月	2015年 4-6月	2015年 1-6月
CIS+			
総販売数量 ³	-13.5%	-2.3%	-7.4%
GFB販売数量	-5.3%	2.4%	-1.0%
自社たばこ製品売上収益 ⁴ (為替一定ベース)	-4.2%	12.3%	4.5%
Rest-of-the-World			
総販売数量 ³	15.4%	0.3%	7.2%
GFB販売数量	32.6%	11.2%	20.4%
自社たばこ製品売上収益 ⁴ (為替一定ベース)	12.4%	0.1%	5.7%

プライシングがトップライン/利益成長を牽引



為替影響について

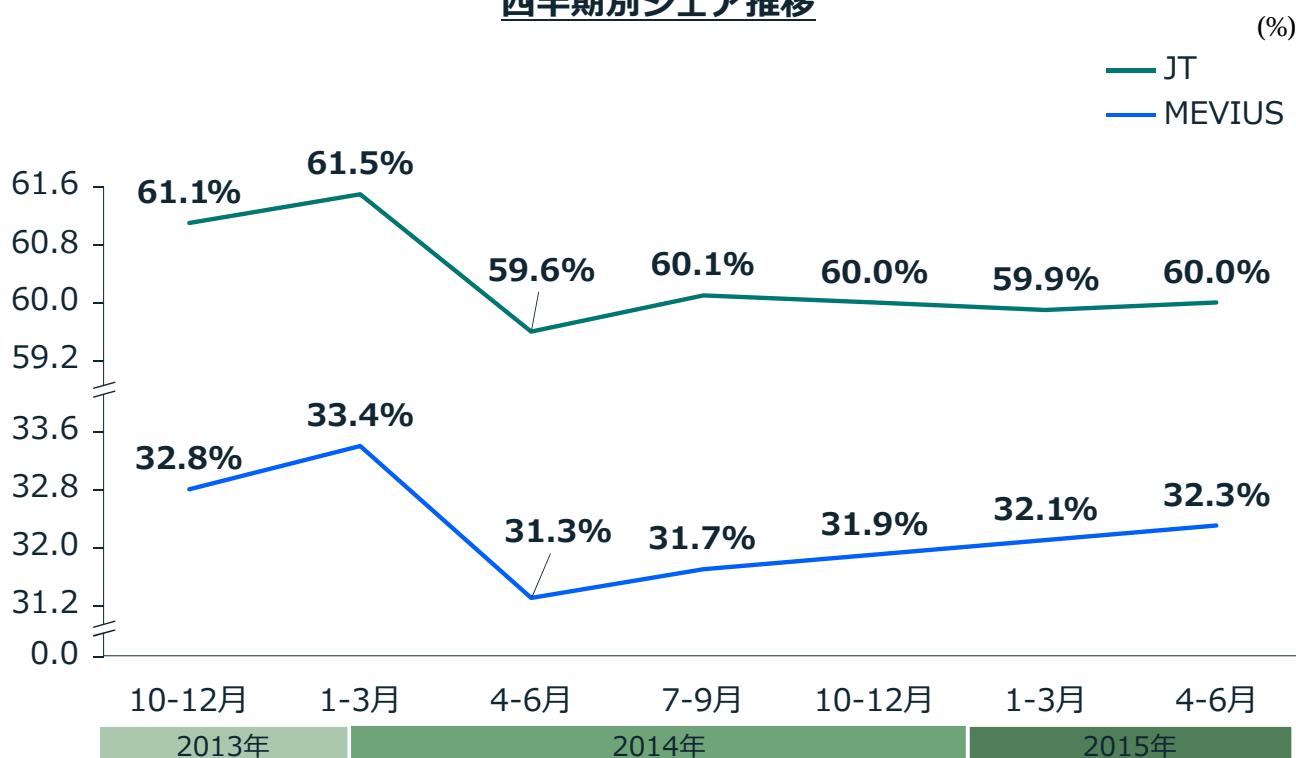


© Copyright JT 2015

13

競争が激化する中、MEVIUSシェアは堅調

四半期別シェア推移

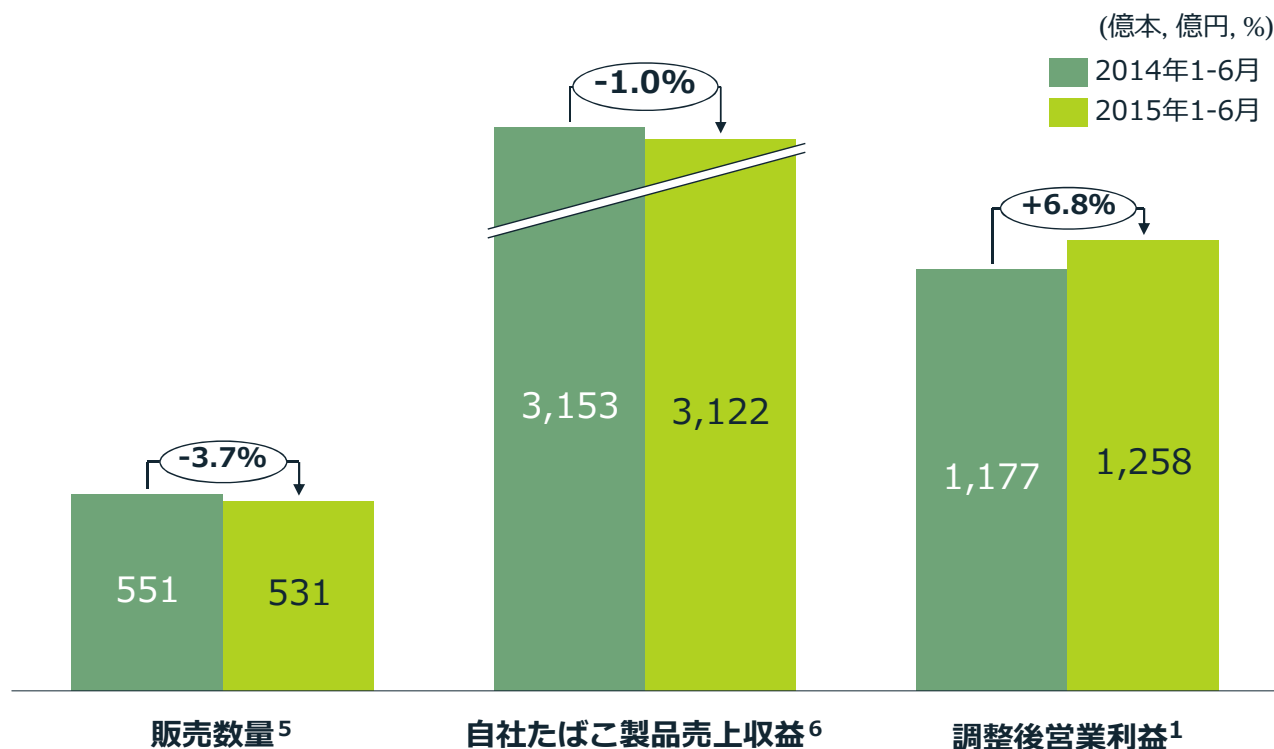


© Copyright JT 2015

14

単価上昇効果及び競争力強化施策効果により利益成長を実現

主要指標



© Copyright JT 2015

15

医薬・加工食品事業

医薬・加工食品事業ともに前年を上回るパフォーマンス

(億円)

	2014年 1-6月	2015年 1-6月	増減額
医薬事業			
売上収益	314	348	34
調整後営業利益 ¹	-41	-21	20
加工食品事業			
売上収益	760	793	34
調整後営業利益 ¹	3	11	8
飲料事業*			
売上収益	867	820	-47
調整後営業利益 ¹	-20	-8	12

*15年9月末を目途にJT飲料製品の製造販売事業からの撤退を決定しております。

*15年7月31日に飲料自販機オペレーター事業子会社の株式譲渡及びJT飲料ブランドの譲渡を完了しております。

従って第3四半期より飲料事業は非継続事業となります。

© Copyright JT 2015

16

8

2015年度修正見込

全社業績見込

為替一定利益目標の達成に自信

(億円、%)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減額	対前年 増減率
調整後営業利益 ¹ (為替一定ベース)	7,050	7,050	-	6.8%
売上収益	23,800	23,500	-300	-3.4%
調整後営業利益 ¹	5,850	6,130	280	-7.1%
営業利益	5,390	6,680	1,290	16.8%
当期利益 ²	3,870	4,710	840	21.1%

下期に持続的利益成長を支える投資が本格化

(億本,百万US\$,%)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減	対前年増減率
総販売数量 ³	3,920	3,920	-	-1.5%
GFB販売数量	2,650	2,670	20	1.8%
為替一定ベース				
自社たばこ製品売上収益 ⁴	12,500	12,500	-	4.9%
調整後営業利益 ¹	4,595	4,595	-	8.0%
報告ベース				
自社たばこ製品売上収益 ⁴	10,600	10,400	-200	-12.7%
調整後営業利益 ¹	3,150	3,230	80	-24.1%
円ベース (億円)				
自社たばこ製品売上収益 ⁴	12,190	12,610	420	0.2%
調整後営業利益 ¹	3,620	3,900	280	-12.8%

© Copyright JT 2015

19

為替前提レートと感応度を更新

- 算定ベース：2015年修正後調整後営業利益 3,230MM\$
- ドルに対し円以外のすべての通貨が同方向に1%変動 → ドルベース調整後営業利益が40MM\$強変動
- 円がドルに対して1円変動 → 円ベース調整後営業利益が30億円程度変動

	2015 当初見込	2015 修正見込	修正見込レートが1%変動した場合の 感応度40MM\$強における構成比
RUB/\$	65.00	57.50	40%弱
GBP/\$	0.64	0.66	20%
EUR/\$	0.90	0.90	10%
CHF/\$	0.90	0.95	-10%強
TWD/\$	31.15	31.10	15%
TRY/\$	2.25	2.65	5%強
JPY/\$	115.00	121.00	

© Copyright JT 2015

20 10

厳しい事業環境の中、当初見込達成を目指す

(億円, %)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減額	対前年増減率
販売数量	1,090	1,090	-	-3.0%
自社たばこ製品売上収益 ⁶	6,350	6,380	30	-1.8%
調整後営業利益 ¹	2,500	2,500	-	4.7%

医薬・加工食品事業見込

(億円)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減額
医薬事業			
売上収益	740	750	10
調整後営業利益 ¹	-45	-45	-
加工食品事業			
売上収益	1,680	1,680	-
調整後営業利益 ¹	15	25	10
飲料事業*			
売上収益	1,840	970	-870
調整後営業利益 ¹	0	-20	-20

*15年9月末を目途にJT飲料製品の製造販売事業からの撤退を決定しております。

*15年7月31日に飲料自販機オペレーター事業子会社の株式譲渡及びJT飲料ブランドの譲渡を完了しております。従って第3四半期より飲料事業は非継続事業となります。

2015年度Q3決算以降の開示

全社実績及び見込（Q3決算以降の開示）

飲料事業の実績及び見込は、「非継続事業からの当期利益」という項目で表示

売上収益	国内たばこ事業 海外たばこ事業 医薬事業 加工食品事業 飲料事業
調整後営業利益	国内たばこ事業 海外たばこ事業 医薬事業 加工食品事業 飲料事業
営業利益	
当期利益	



継続事業	売上収益
	国内たばこ事業 海外たばこ事業 医薬事業 加工食品事業
	調整後営業利益
	国内たばこ事業 海外たばこ事業 医薬事業 加工食品事業
	営業利益
	継続事業からの当期利益
	非継続事業からの当期利益
	当期利益

当期利益及びEPSの表示イメージ – Q3決算開示以降

(億円、円)

	当初見込	修正見込 (飲料非継続)
当期利益（継続事業）	-	3,870
当期利益（非継続事業）	-	840
当期利益（合計）	3,870	4,710
EPS（継続事業）	-	215.57
EPS（非継続事業）	-	46.79
EPS（合計）	212.92	262.36

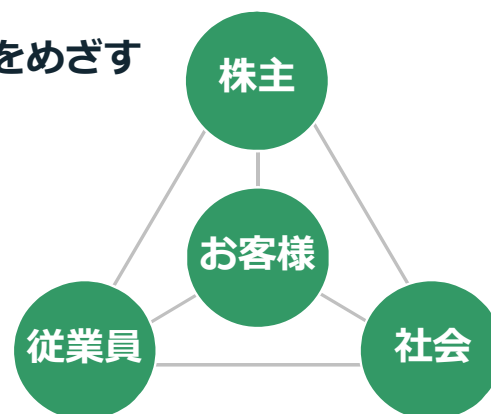
*上記の計数は現時点での試算ベースであり、確定値ではございません。

非継続事業からの利益に対する考え方

- 自販機オペレーター事業の売却益については中長期的に見ても極めて稀かつワンタイムの事象
- 配当性向50%の計算に含めるか否かは、現時点ではコミットしない
- 配当については中長期にわたり安定的・継続的に向上させる方針
- 次期経営計画策定プロセスを通じて事業環境、財務見通し等見定めた後、中長期的な株主還元の方針とともに来年2月の本決算発表時にお示しする予定

堅調な事業パフォーマンスと着実な利益成長を確認

- Mid to high single digitの成長*に自信
- 事業投資の着実な進捗 - Logic社買収完了
- 継続的なコスト構造の見直し - ロシア製造体制の最適化
- 中間配当金は54円 - 配当性向50%の実現をめざす



* 2015年度全社為替一定調整後営業利益

<注記>

- 1 調整後営業利益： 調整後営業利益 = 営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用）= のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
- 2 四半期利益/当期利益： 親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益
- 3 総販売数量： 水たばこ/Emerging Products/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus込み
(海外たばこ事業)
- 4 自社たばこ製品売上収益： 物流事業、製造受託等を除き、水たばこ、Emerging Productsの売上込み
(海外たばこ事業)
- 5 販売数量： 国内免税販売及び中国事業部分を含まない
(国内たばこ事業)
- 6 自社たばこ製品売上収益： 輸入たばこ配送手数料収益等を控除
(国内たばこ事業)